

議事録

令和8年度 第2回彦根市地域スポーツ・文化クラブ活動整備推進協議会

日時：令和8年9月18日(金)15:30～16:45

場所：彦根市役所5階 会議室5-1

- 1 出席者：彦根市スポーツ協会専務理事、びわこ成蹊スポーツ大学教授、彦根市少年少女吹奏楽団長、彦根市PTA連絡協議会長、彦根市小学校長会長、彦根市中学校体育連盟会長、彦根市中学校長会、観光文化スポーツ部スポーツ振興課長、観光文化スポーツ部文化振興課長、教育委員会事務局学校教育課長、教育委員会事務局生涯学習課長、協議会事務局

2 報告事項（15分間）

- ・令和9年度スポーツ庁・文化庁概算要求
- ・県内他市町における取組事例の紹介
- ・彦根市認定地域クラブ活動の募集状況、彦根市認定指導者の登録状況
 - ①彦根市認定地域クラブ … 4団体
 - ②彦根市認定指導者 … 9+（7）名

3 協議事項（45分間）

○部活動地域展開に係る運営体制と経費の運用について

下記7点の観点を中心に協議

- ①運営責任の所在、②アプリ、システムの有無、③トラブル対応、④参加費等の金銭管理の方法
- ⑤認定地域クラブの確保と運営負担の軽減、⑥指導者確保と指導者報酬の一定化、⑦必要経費額
- ・アプリ、システムはどう考えても入れた方がよい。ただし、民間業者にすべて委託して、トラブルに対応できるのか。また、アプリを導入し、彦根市直轄で進めることはできるか。
 - 民間への業者委託については、すでに他の自治体で先行事例があり、トラブル対応についても十分な体制で対応していることが確認できている。また、彦根市直轄の体制では、土日のトラブル対応が難しいという側面がある。また、コーディネーターを担っていただく人材を発掘する必要がある。予算の都合もあるので、今後も様々な状況を想定して検討していきたい。
- ・学校現場では、「教員は来年の夏から土日の部活動に、希望しない限り携わらなくてよい」と伝えている。指導者の確保はどうなるのか。民間業者に人材確保までできるのか。
- ・子どもの土日の活動を確保するためには、やはり兼職兼業の教員を確保していく段階にきているのではないか。最初に「教員の働き方改革」が前面に押し出されていたため、現場の意識は「来年の夏からはもう部活動を手放せる」と考えている教員が多いと感じる。
 - 人材確保を民間業者にすべて任せることは想定していない。現状、指導者不足は否定できない。昨年度から、市中体連の競技専門部とも協議を進めており、兼職兼業の教員についても一定数確保できていると考えている。市として、引き続き指導者が確保できるよう取り組んでいく。

- ・生徒の土日の活動が満足にできるか心配している教員も多い。ただ、指導を希望する教員に現状の部活動特別勤務手当と同等の金額が保障されるのか。もし、保障されないのであれば、兼職兼業の形を引き受けてくれる教員はいないと思う。
- 報償費については、現段階で1時間につき1,600円を想定している。部活動特別勤務手当より若干ではあるが、待遇面が改善され则认为している。

○部活動地域展開に係る公的支援について

①学校施設の優先予約、②部活動地域展開アプリの導入、③経済的困窮世帯への参加費補助

- ・部活動では、経済的困窮世帯への補助等はあるのか。
 - 部活動に対しての補助はない。認定地域クラブについては、年会費、月会費などの費用が新たに必要となるので、何らかの補助は必要だと考えている。全額を補助できるわけではないが、該当する世帯に対して年会費の免除を検討しているところである。
- ・指導者保険の費用は指導者が支払うことになるのか。また、認定地域クラブで事故が起こった場合、国家賠償法で対応できるのか。市がその責任を担保していくのが大切だと考えている。
 - 指導者保険の費用については、指導者が負担することはないと考えている。最終的な責任の所在については、現在慎重に検討しているところである。
- ・指導者の配置はどうなるのか。勤務校（地域の学校）なら受けてもよいと考えている人もいる。他市では、教員が勤務校の認定地域クラブは担当できないように、あえて枠組みしているところもある。
 - 他市町のような枠組みは考えていない。子どもたちとのつながりを考え、兼職兼業の教員が優先的に勤務校の認定地域クラブで指導できるように配置していきたい。

○部活動地域展開に係る課題の検討について

- ①長期休業中の活動 … 平日は部活動、休日は認定地域クラブでの活動となる
- ②中体連主催大会および強化練習会への参加 … 部活動での参加となる
- ③上記の大会にかかる部活動の実施 … 最終的な決定は校長会にて

- ・部活動と認定地域クラブの活動とで複雑化している。子どもも保護者も理解が追いつかないのではないのか。また、同じスポーツをするのに、2つの団体に活動費を支払わなければならないのか。練習場所はある程度は固定していかなければ、混乱が起きやすく、子どもが振り回されることにならないか。活動する子どものことを第一に考えて議論を深めていく必要があると思う。

4 事務連絡

今後の協議会の予定 ※本日と同時間帯

第3回：11月26日（木） 第4回：2月中旬

5 閉会挨拶（副会長）